

2010 年世界農林業センサス 調査票

- 1 農林業経営体調査票
- 2 農林業経営体調査客体候補名簿
- 3 農山村地域調査票（市区町村用）
- 4 農山村地域調査（農業集落用）

秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	農 林 業 構 造 統 計

農 林 業 経 営 体 調 査 票

2010年世界農林業センサス
平成22年2月1日現在

この調査票は、統計以外の目的には使用しませんので、
ありのままを鉛筆で記入してください。

市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	整理番号

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名

住所又は所在地

電話番号

市区町村名

【1】 経営体の概要

- 1 家族での農業または林業の経営ですか。該当するものに○を記入してください。

	101
家族による経営である	1
家族による経営でない	2

注：1人暮らし又は家族のうち1人で農業又は林業を営んでいる場合も「家族による経営である」に該当します。

【1】の1で「家族による経営でない」と答えた方のみ記入してください。

- 2 牧草を栽培することにより、家畜の預託事業を営んでいますか。該当するものに○を記入してください。

	724
営んでいる	1
営んでいない	2

注：預託料をとって牛馬を預かり、放牧している牧場で、地方公共団体や農協などが経営しているのが一般的で夏期だけのものや周年のものが該当します。

- 3 共同で牧草を栽培し、共同で採草、放牧に利用していますか。該当するものに○を記入してください。

	725
している	1
していない	2

注：集落や数戸の農家が共同で牧草を栽培し、かつ共同で採草、放牧に牧草地を利用して、各戸に割地されていない場合が該当します。

- 4 経営は会社等の法人化をしていますか。該当するものに○を記入してください。

	102
法 人 で な い	01
法 農 事 組 合 法 人	02
会 株 式 会 社	03
合 名 ・ 合 資 会 社	04
合 同 会 社	05
社 相 互 会 社	06
あ 各 種 団 体	07
農 協	07
森 林 組 合	08
そ の 他 の 各 種 団 体	09
る そ の 他 の 法 人	10
地 方 公 共 団 体 ・ 財 産 区	11

注：特例有限会社は株式会社に含まれます。

【1】の4で「02」から「06」と答えた方のみ記入してください。

- 5 農業経営について、農業以外の業種（農協、市町村を除きます）から資本金・出資金の提供を受けていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

提 供 を 受 け て い な い	121	1
提 供 を 受 け て い る	122	1
建 設 業 ・ 運 輸 業	122	1
食 料 品 製 造 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	123	1
飲 食 料 品 卸 売 ・ 小 売 業	124	1
そ の 他	125	1

このページは、表紙の【1】の1で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【2】世帯

1 世帯員は何人ですか。

世帯員の数	103	男 人	104	女 人
-------	-----	-----	-----	-----

2 世帯員のうち、満14歳以下の世帯員(平成7年2月1日以降に生まれた人)は何人ですか。

14歳以下の人	105	男 人	106	女 人
---------	-----	-----	-----	-----

3 満15歳以上の世帯員(平成7年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

①			世帯主	世帯員 1	世帯員 2	世帯員 3	世帯員 4	世帯員 5	世帯員 6	世帯員 7
②	世帯主との続柄		0	1						
③	満年齢 (2月1日現在の年齢)	(歳)								
④	男女別		男	1	1	1	1	1	1	1
			女	2	2	2	2	2	2	2
⑤	自営農業に従事した日数	従事しなかった	1	1	1	1	1	1	1	1
		1 ~ 29日	2	2	2	2	2	2	2	2
		30 ~ 59日	3	3	3	3	3	3	3	3
		60 ~ 99日	4	4	4	4	4	4	4	4
		100 ~ 149日	5	5	5	5	5	5	5	5
		150 ~ 199日	6	6	6	6	6	6	6	6
		200 ~ 249日	7	7	7	7	7	7	7	7
		250日以上	8	8	8	8	8	8	8	8
⑥	従事日数が多いのはどちらですか	自営農業	1	1	1	1	1	1	1	1
		自営農業以外	2	2	2	2	2	2	2	2
⑦	過去1年間の生活の主な状態	仕事の主	主に自営農業	1	1	1	1	1	1	1
			主に他に勤務	2	2	2	2	2	2	2
			主に農業以外の自営業	3	3	3	3	3	3	3
		家事・育児	家事・育児	4	4	4	4	4	4	4
			学生(研修を含む)	5	5	5	5	5	5	5
			上記以外	6	6	6	6	6	6	6
⑧	農業または林業の経営主及び後継者について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	
⑨	1世帯で複数の経営を行っている場合について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	

続柄番号

01	世帯主
02	世帯主の配偶者
03	子(満15歳以上)
04	子の配偶者
05	世帯主の父母
06	世帯主の配偶者の父母
07	兄弟姉妹
08	祖父母
09	孫(満15歳以上)
10	孫の配偶者
11	その他(上記以外)

4 世帯としての所得

(1) 世帯員の中で過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した方がいますか。該当するものに○を記入してください。

109	い	る	1
	い	ない	2

(2) 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが主ですか。該当するものに○を記入してください。

110	自営農業	1
	自営農業以外	2

世帯員の中に後継者がいない場合(⑧の2と⑨の2に○がない場合)のみ記入してください。

5 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。該当するものに○を記入してください。(予定者を含みます)

111	い	る	1
	い	ない	2

注:「農業経営の後継者」とは、次の代でその家の農業経営を継ぐ人です。(予定者を含みます)

注 意

- 「⑤自営農業に従事した日数」は、15歳以上の全ての世帯員について、1日を8時間として従事した日数に該当する項目に○を記入してください。(手伝い等で自営農業に従事した場合や作業受託を含みます。)

(例)

過去1年間に自営農業に従事した労働時間が

- ・なかった方 → 従事しなかった
- ・8時間未満の方(1時間から8時間) → 1日
- ・1日4時間で、100日従事した方 → 50日
(1日4時間なので、2日で1日分となりますから、100日の半分の50日になります。)

※ 従事日数に関する他の設問(【3】及び【12】)についても、従事日数を1日8時間で計算して記入してください。

- 「⑥従事日数が多いのはどちらですか」は、

- ・収入を得るために仕事を行った方について、「自営農業」と「自営農業以外」の仕事で従事日数の多いものに○を記入してください。
- ・なお、「⑦過去1年間の生活の主な状態」が、「家事・育児」、「学生(研修を含む)」、「上記以外」の方でも、手伝いで自営農業に従事したり、パート等で自営農業以外の仕事に従事した方についても、従事日数の多いものに○を記入してください。
- ・また、従事日数が同じ場合は、収入の多いものに○を記入してください。

- 「⑦過去1年間の生活の主な状態」については、該当する項目に○を記入してください。

- ・仕事が主の方
主に自営農業を営んでいる
→ 「主に自営農業」
主に会社等に勤務している
→ 「主に他に勤務」
主に商店などの自営農業以外の自営業を営んでいる
→ 「主に農業以外の自営業」
- ・家事・育児が主の方
→ 「家事・育児」
- ・学生や研修が主の方
→ 「学生(研修を含む)」
- ・高齢や病気等で普段は仕事などをしていない方
→ 「上記以外」

【3】 農業労働力

- 1 過去1年間に農業経営のために常雇いした人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日
男	323		324	
女	325		326	

- 2 過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日
男	333		334	
女	335		336	

注：農業研修生、手間替え、ゆい(労働交換)のほか、世帯から離れて住んでいる子ども等の手伝いを含みます。

会社等の法人、任意組織の方や一世帯で複数の経営を行っている方のみ記入してください。

- 3 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過去1年間に農業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男 人		女 人
1 ~ 29 日	303		304	
30 ~ 59 日	305		306	
60 ~ 99 日	307		308	
100 ~ 149 日	309		310	
150 ~ 199 日	311		312	
200 ~ 249 日	313		314	
250 日以上	315		316	
計				

注：「経営の責任者」とは、農業経営を統括している方をいいます。

「役員」とは、会社、農事組合法人等の役員をいいます。

「構成員」とは、集落営農等の構成員をいいます。

【 4 】 土地

記入に当たっては、5ページの「注意」を参照してください。

1 田について面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)		a (町)(反)(畝)	
所有している田	202				
うち、他に貸している田	203				
うち、耕作を放棄した田	204				
他から借り入れている田	205				
田の経営耕地 (202 - 203 - 204 + 205)	①				

田の経営耕地に、過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)		a (町)(反)(畝)	
稲を作った田	208				
うち、裏作物を作った田	209				
稲以外の作物だけを作った田	210				
何も作らなかった田(休耕地)	211				

(208,210,211の計は、田の経営耕地①と一致します)

注：「稲を作った田」には、飼料用水稲を作付けした田(粳(子実)を収穫する場合)を含み、青刈り用水稲を作付けした田は含めません。

「裏作物を作った田」とは、二毛作を行った田のことです。

「稲以外の作物だけを作った田」には、青刈り用水稲を作った田を含みます。

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)について面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)		a (町)(反)(畝)	
所有している樹園地	212				
うち、他に貸している樹園地	213				
うち、耕作を放棄した樹園地	214				
他から借り入れている樹園地	215				
樹園地の経営耕地 (212 - 213 - 214 + 215)	②				

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)について面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)		a (町)(反)(畝)	
所有している畑	218				
うち、他に貸している畑	219				
うち、耕作を放棄した畑	220				
他から借り入れている畑	221				
畑の経営耕地 (218 - 219 - 220 + 221)	③				

畑の経営耕地に、過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)		a (町)(反)(畝)	
普通作物を作った畑	224				
飼料用作物だけを作った畑	225				
牧草専用地	226				
何も作らなかった畑	227				

(224~227の計は、畑の経営耕地③と一致します)

注：「普通作物を作った畑」には、飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用地は含めません。

「飼料用作物だけを作った畑」には、牧草を作った畑も含めます。(ただし、牧草だけを作った畑は除きます。)

「牧草専用地」には、草地造成により造成した草地を含めます。

注 意

- 他の市区町村にある土地も含めて記入してください。
- 土地については、土地台帳上の地目や面積ではなく、現状の地目や面積を記入してください。
- 面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- 「所有している田、樹園地、畑」からは、すでに原野化して現況が農地でないものは除きます。
- 「他に貸している田、樹園地、畑」には、賃借料を受け取って貸し付けしている耕地のほか無償で貸し付けている耕地を含みます。
- 「他から借り入れている田、樹園地、畑」には、賃借料を払って借り入れている耕地のほか無償で借り入れている耕地を含みます。
- 「耕作を放棄した田、樹園地、畑」とは、以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け(肥培管理)していない土地のうち、この数年の間に再び作付けする考えのない土地をいいます。
- すでに原野となっている土地は、「耕作を放棄した土地」には含めません。
- 面積の記入例
 - ・1町2反5畝の場合
 - ・施設で10アールの場合

(ha) (町)(反)(畝)
1 2 5

(a) m ²
1 0 0 0

面積換算表

表頭 表側	畝	反	町
a (アール)	約1	約10	約100
m ²	約100	約1,000	約10,000

表頭 表側	10坪	100坪	1,000坪
a (アール)	約0.3	約3.3	約33
m ²	約33	約330	約3,300

(参考)

1町をa(アール)に換算する場合は、表頭の「町」の欄と表側の「a(アール)」の欄が交わったところを見ます。

「約100」となっていますので約100aということになります。

4 山林について面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)	a
所有している山林	902		
うち、他に貸している山林	903		
他から借り入れている山林	904		
保有山林(902 - 903 + 904)			

注: 「他に貸している山林」には、自分の土地を他人に分収させている山林を含めます。

「他から借り入れている山林」には、他人の土地に分収している山林を含めます。

5 山林、原野等の耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		(ha) (町)(反)(畝)	a
耕地以外で利用した土地面積	234		

6 過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

		(a) m ²
ハウス・ガラス室の面積	251	

注: ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。

水稻の育苗だけ、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

【5】農業用機械

現在所有している機械(数戸で共有している機械を保管している場合を含みます)について、その台数を記入してください。

		所有台
動力田植機	271	
トラクター	272	
コンバイン	273	

注: 複数戸で共同で所有している場合は、保管している方が代表で記入してください。

【6】農産物の生産

面積の記入に当たっては、1a(アール)または1㎡に満たない場合でも1と記入してください。

1 過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付け(栽培)のべ面積を記入してください。

(けい畔は含めません)

(けい畔は含めません)				(ha) a (町)(反)(畝)			
稲 ・ 麦 ・ 雑 穀	水	稲	402				
	陸	稲	403				
	小	麦	405				
	大 麦 ・ 裸 麦		406				
	そ	ば	407				
	そ の 他 の 雑 穀		408				
い も 類	原料用ばれいしょ		410				
	食用ばれいしょ		411				
	か ん し よ		412				
豆 類	大	豆	414				
	あ	ず き	415				
	そ の 他 の 豆 類		416				
工 芸 農 作 物			417				

注:「工芸農作物」とは、さとうきび、たばこ、茶、てんさい、こんにゃくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はっか、じょちゅうぎく、ラベンダー、薬用作物などの作物をいいます。

		露地 (ha) (町)(反)(畝)	a	施設 (a)	㎡
野 菜 類	431			432	
花 き 類	481			482	
花 木	487			488	
その他の作物	489			490	

注:「その他の作物」とは、販売目的で栽培した、野菜、果樹、造林用などの種苗及び苗木類や芝、飼料用作物、青刈り作物など、上記の設問の稲・麦・雑穀、いも類、豆類、工芸農作物、野菜類、花き類、花木のいずれの作物にも該当しない作物をいいます。

2 販売目的で栽培している果樹の栽培面積(未成園を含みます)の合計を記入してください。

		露地 (ha) (町)(反)(畝)	a	施設 (a)	㎡
果 樹 類	521			522	

【6】の1または2で「工芸農作物」、「野菜類」、「花き類」または「果樹類」を販売目的で作付け(栽培)した方のみ記入してください。

3 販売目的で作付け(栽培)したすべての品目に○を記入してください。

(1)工芸農作物

さ と う き び	418	1	てんさい(ビート)	421	1
た ば こ	419	1	こんにゃくいも	422	1
茶	420	1	その他の工芸農作物	423	1

(2)野菜類

ト マ ト	433	1	カリフラワー	453	1
な す	434	1	ご ぼ う	454	1
ピ ー マ ン	435	1	こ ま つ な	455	1
き ゆ う り	436	1	さやいんげん	456	1
キ ャ ベ ツ	437	1	さやえんどう	457	1
は く さ い	438	1	し ゆ ん ぎ く	458	1
レ タ ス	439	1	し ょ う が	459	1
ほうれんそう	440	1	スイートコーン	460	1
ね ぎ	441	1	セ ル リ ー	461	1
た ま ね ぎ	442	1	そ ら ま め	462	1
だ い こ ん	443	1	ち ん げ ん さ い	463	1
に ん じ ん	444	1	に ら	464	1
さ と い も	445	1	に ん に く	465	1
い ち ご	446	1	ふ き	466	1
す い か	447	1	ブ ロ ッ コ リ ー	467	1
メ ロ ン	448	1	み ず な	468	1
アスパラガス	449	1	み つ ば	469	1
え だ ま め	450	1	や ま の い も	470	1
か ぶ	451	1	れ ん こ ん	471	1
か ぼ ち や	452	1	その他の野菜	472	1

(3)花き類

切 り 花 類	483	1	鉢 も の 類	485	1
球 根 類	484	1	花 壇 用 苗 も の 類	486	1

(4)果樹類

温 州 み か ん	523	1	び わ	531	1
その他のかんきつ類	524	1	か き	532	1
り ん ご	525	1	く り	533	1
ぶ ど う	526	1	う め	534	1
日 本 な し	527	1	す も も	535	1
西 洋 な し	528	1	キウイフルーツ	536	1
も も	529	1	パインアップル	537	1
お う と う	530	1	その他の果樹	538	1

4 販売目的で飼っている家畜等

注意

- 共同放牧をしたり、外部に預託している家畜を含めます。
- 会社等から飼養を委託されて飼養管理しているもの(家畜、飼料等を委託側から提供され、飼養管理労働のみに従事した場合)は除きます。

(1) 販売目的で飼っている乳用牛(搾乳目的で飼っている牛)の頭数を記入してください。

		頭
2歳(24か月齢)以上	572	
2歳(24か月齢)未満	573	

(2) 販売目的で飼っている肉用牛の頭数を記入してください。

		頭
和牛などの肉用種	子取り用めす牛	575
	肥育中の牛	576
	売る予定の子牛等	577
和牛と乳用種の交雑種	肥育中の牛	578
	売る予定の子牛	579
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛	580
	売る予定の子牛	581

(3) 販売目的で飼っている豚の頭数を記入してください。

		頭
子取り用めす豚	583	
肥育中の豚	584	

(4) 卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含みます)の羽数を記入してください。

		(万)(千)(百)(十)羽
採卵鶏	585	

(5) 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

		(万)(千)(百)(十)羽
ブロイラー	586	

5 上記の【6】の1から4以外で、販売目的で栽培きのこの栽培、馬・羊・やぎ等の飼養、養蚕、養蜂などの農業経営を行っていますか。該当するものに○を記入してください。

行っている	587
行っていない	2

【7】 農作業の委託

過去1年間によそに委託した農作業について、該当するものに○を記入してください。

		委託有無
水稲作 業別 に 委 託 業	育苗	731 1
	耕起・代かき	732 1
	田植	733 1
	防除	734 1
	稲刈り・脱穀	735 1
	乾燥・調製	736 1
	上記のすべての作業	737 1
	さとうきび作作業	738 1
	上記以外の農作業	739 1

注意

- 経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。
- 上記以外の農作業とは、水稲作及びさとうきび作以外の作物について農作業を委託した場合のほか、畜産作業について委託した場合が該当します。(一部の作業を委託した場合のほか、全作業をまとめて委託した場合も含めます。)

【8】 農業経営の特徴

1 地域の慣行に比べて環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

行っていない	131	1
行っている	化学肥料の低減	132 1
	農薬の低減	133 1
	堆肥による土作り	134 1

2 農業生産に関連した事業を行っていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

行っていない	141	1
行っている	農産物の加工	142 1
	貸農園・体験農園等	143 1
	観光農園	144 1
	農家民宿	145 1
	農家レストラン	146 1
	海外への輸出	147 1
	その他	148 1

注: 原材料のすべてを他から購入している場合は、「行っていない」に該当します。

【9】農産物の販売

1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)の合計(畜産物、まゆ、栽培きのこ、養蜂も含みます)について、該当するものに○を記入してください。

				601
販	売	な	し	01
1	5	万	円未満	02
15	～	50万円未満		03
50	～	100万円未満		04
100	～	200万円未満		05
200	～	300万円未満		06
300	～	500万円未満		07
500	～	700万円未満		08
700	～	1000万円未満		09
1000	～	1500万円未満		10
1500	～	2000万円未満		11
2000	～	3000万円未満		12
3000	～	5000万円未満		13
5000万	～	1億円未満		14
1	～	3億円未満		15
3	～	5億円未満		16
5	億	円以上		17

「5億円以上」の場合のみ販売金額を記入してください。

602

億円

注 意

販売金額には、肥料代、農薬代、飼料代などの諸経費を差し引く前の売り上げ金額を記入し、自給部分の見積金額は含めません。

＜販売金額には、次のものも含めます＞

- ・自らの農業生産関連事業の加工品の製造や民宿、レストラン等に自ら生産した農畜産物を原料として供給した場合の農畜産物の見積金額
- ・観光農園を営んでいる場合の入園(入場)料(入園料で農産物を一定量収穫させる場合のみ)
- ・前々年収穫し、貯蔵しておいた農産物を過去1年間に販売した金額
- ・売約契約済みであるが、販売代金を受け取っていない場合の見積金額

【9】の1で農産物の販売金額があると答えた方のみ記入してください。

2 過去1年間の農産物の部門別販売金額について、順位を○で囲み、その割合を記入してください。

		1 位	2 位	3 位	割	
水	稲・陸稲	603	1	2	3	
麦	類	604	1	2	3	
雑穀・いも類・豆類		605	1	2	3	
工芸農作物		606	1	2	3	
露地野菜		607	1	2	3	
施設野菜		608	1	2	3	
果樹類		609	1	2	3	
花き・花木		610	1	2	3	
その他の作物		611	1	2	3	
酪農		612	1	2	3	
肉用牛		613	1	2	3	
養豚		614	1	2	3	
養鶏		615	1	2	3	
養蚕		616	1	2	3	
その他の畜産		617	1	2	3	

注：経営部門が4部門以上ある場合は、割合の合計が10割に満たないこともあります。
また、その他の作物には栽培きのこも含め、地鶏、養蜂はその他の畜産に含めます。

3 過去1年間に販売した農産物の全ての出荷先と、そのうち売上が最も多かった出荷先について、それぞれ該当するものに○を記入してください。

		出荷先		629
農	協	621	1	1
農協以外の集出荷団体		622	1	2
卸売市場		623	1	3
小売業者		624	1	4
食品製造業・外食産業		625	1	5
消費者に直接販売		626	1	6
うち、インターネットによる販売		627	1	
その他		628	1	7

注：直接販売には自ら生産した農畜産物又はその加工品を直接店や消費者に販売している場合や、消費者と販売契約して直送しているものなどが該当します。

【10】 農作業の受託

1 過去1年間の農作業の受託による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

			726
収	入	なし	01
1	5	万円未満	02
15	～	50万円未満	03
50	～	100万円未満	04
100	～	200万円未満	05
200	～	300万円未満	06
300	～	500万円未満	07
500	～	700万円未満	08
700	～	1000万円未満	09
1000	～	1500万円未満	10
1500	～	2000万円未満	11
2000	～	3000万円未満	12
3000	～	5000万円未満	13
5000万	～	1億円未満	14
1	～	3億円未満	15
3	～	5億円未満	16
5	億	円以上	17

「5億円以上」の場合のみ受託
料金収入を記入してください。

727 億円

注 意

- ・ 経営を受託したものは耕地の借入れとなり、ここには含めません。
- ・ 「工芸農作物作(さとうきび作を除く)」とは、たばこ、茶、てんさい、こんにゃくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はっか、じょちゅうぎく、ラベンダー、薬用作物などの工芸農作物に関する農作業受託をいいます。
- ・ 「その他の作物作」とは、水稻作、麦作、大豆作、工芸農作物作(さとうきびを含む)、野菜作、果樹作、飼料用作物作以外の農作業受託をいいます。
- ・ 作業の受託面積には実面積を記入してください。

【10】の1で農作業の受託料金収入があると答えた方のみ記入してください。

2 過去1年間によそから受託した水稻作作業の受託面積を記入してください。

		受託面積 (ha) a (町)(反)(畝)			
作業別 に 受託	育 苗	701			
	耕 起・代 か き	702			
	田 植	703			
	防 除	704			
	稲 刈り・脱 穀	705			
	乾 燥・調 製	706			
	上記のすべての作業	707			

3 過去1年間によそから受託したさとうきび作作業の受託面積を記入してください。

		受託面積 (ha) a (町)(反)(畝)			
作業別 に 受託	耕 起・整 地	708			
	植 付 け	709			
	中 耕・培 土	710			
	防 除	711			
	収 穫	712			
上記のすべての作業		713			

4 過去1年間によそから受託したその他の農作業について、受託したものすべてに○を記入してください。

		受託有無	
麦	作	714	1
大 豆	作	715	1
野 菜	作	716	1
果 樹	作	717	1
飼 料 用 作 物 作		718	1
工芸農作物作(さとうきび作を除く)		719	1
そ の 他 の 作 物 作		720	1
畜 産		721	1
酪 農 ヘルパー		722	1

【 11 】 都道府県設定項目

該当する項目を記入してください。

単位:()

801

単位:()

802

単位:()

803

単位:()

804

単位:()

805

注 意

- ・ 森林組合や会社等の法人の方のみでなく、世帯で林業経営を行っている方も記入してください。
- ・ 従事日数については、1日を8時間として計算して記入してください。(詳しくは3ページの「注意」を参照してください)

【 12 】 林業労働力

1 世帯員又は経営の責任者・役員・山林の共同保有者のうち過去1年間に林業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男 人	女 人
1 ～ 2 9 日	923		924
3 0 ～ 5 9 日	925		926
6 0 ～ 9 9 日	927		928
1 0 0 ～ 1 4 9 日	929		930
1 5 0 ～ 1 9 9 日	931		932
2 0 0 ～ 2 4 9 日	933		934
2 5 0 日 以 上	935		936
計			

2 過去1年間に林業経営のために常雇いした人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	943		944
女	945		946

3 過去1年間に日雇・季節雇などで、林業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	953		954
女	955		956

4 過去1年間に常雇い又は臨時雇いした人のうち150日以上林業労働に従事した人について、実人数を記入してください。

		実人数 人
従事者の合計	957	

注 意

- ・ 林業作業には、雇用及び委託による作業を含めます。
- ・ 「下刈りなど」には、枝打ち、つる切り、除伐、倒木起こしなどを含めます。
- ・ 「実作業面積」の記入は、各作業ごとに下記の例を参考に記入してください。

<例>

1haの山林で下刈り作業を2度行った場合でも、2haとせず、1haとして計算してください。

【13】 林業作業

- 1 【4】の4の保有山林における過去5年間の林業作業について、該当するものすべてに○を記入してください。

植	林	911	1
下	刈りなど	912	1
間	切捨間伐	913	1
伐	利用間伐	914	1
主	伐	915	1

- 2 【4】の4の保有山林における過去1年間の実作業面積について記入してください。

		(ha)		a	
		(町)		(反)(畝)	
植	林	916			
下	刈りなど	917			
間	切捨間伐	918			
伐	利用間伐	919			
主	伐	920			

【14】 素材生産

- 1 【4】の4保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

		m ³	
素 材 生 産 量	971		

- 2 受託もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください。(間伐のうち素材として利用したものを含みます)

		m ³	
素 材 生 産 量	972		
うち、立木買いによる	973		

【15】 林産物の販売

- 1 過去1年間の林産物の販売金額(売上高)の合計について、該当するものに○を記入してください。

		965
販	売	01
1	5万円未満	02
15	～ 50万円未満	03
50	～ 100万円未満	04
100	～ 200万円未満	05
200	～ 300万円未満	06
300	～ 500万円未満	07
500	～ 700万円未満	08
700	～ 1000万円未満	09
1000	～ 1500万円未満	10
1500	～ 2000万円未満	11
2000	～ 3000万円未満	12
3000	～ 5000万円未満	13
5000万	～ 1億円未満	14
1	～ 3億円未満	15
3	～ 5億円未満	16
5	億円以上	17

「5億円以上」の場合のみ販売金額を記入してください。

966 億 円

【15】の1で林産物の販売金額があると答えた方のみ記入してください。

- 2 過去1年間の林産物の販売について、該当するものすべてに○を記入してください。

用材	立木	で	961	1
	素材	で	962	1
ほだ木用原木			963	1
特用林産物			964	1

注: 「特用林産物」とは、薪、炭のほか山林から採取した山菜、たけのこなどをいいますが、栽培きのこ類、林業用苗木は含めません。

また、よそから立木を購入して素材生産して販売したものも除きます。

【 16 】 林業作業の受託

1 過去1年間の林業作業の受託(立木買いによる素材生産を含む)による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

	987
収 入 な し	01
1 5 万 円 未 満	02
1 5 ~ 5 0 万 円 未 満	03
5 0 ~ 1 0 0 万 円 未 満	04
1 0 0 ~ 2 0 0 万 円 未 満	05
2 0 0 ~ 3 0 0 万 円 未 満	06
3 0 0 ~ 5 0 0 万 円 未 満	07
5 0 0 ~ 7 0 0 万 円 未 満	08
7 0 0 ~ 1 0 0 0 万 円 未 満	09
1 0 0 0 ~ 1 5 0 0 万 円 未 満	10
1 5 0 0 ~ 2 0 0 0 万 円 未 満	11
2 0 0 0 ~ 3 0 0 0 万 円 未 満	12
3 0 0 0 ~ 5 0 0 0 万 円 未 満	13
5 0 0 0 万 ~ 1 億 円 未 満	14
1 ~ 3 億 円 未 満	15
3 ~ 5 億 円 未 満	16
5 億 円 以 上	17

「5億円以上」の場合のみ受託
料金収入を記入してください。

988 億円

注：立木買いによる素材生産の受託料金収入は、
素材売却額と立木購入額との差額とします。

【16】の1で林業作業の受託料金収入があると答えた
方のみ記入してください。

2 過去1年間の林業作業の受託面積を記入して
ください。

		(ha)	a
		(町)	(反)(畝)
植 林	981		
下 刈 り な ど	982		
間 伐	切 捨 間 伐	983	
	利 用 間 伐	984	
主 伐	受 託	985	
	立 木 買 い	986	

注：作業受託面積は、受託したもののうち他に再委
託しているものを除いた面積を記入してください。

ご協力ありがとうございました。

この資料は、調査対象者の方には決して配らずに、調査員の方が記入してください

農林水産省

秘

2010年世界農林業センサス

農林業経営体調査客体候補名簿

No.

	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	整理番号	
名 称					客体番号	枝番号
基本指標番号						

経営体の名称		経営主の氏名 (代表者)	
住所又は所在地		電話番号	

調査客体の状況 (いずれかに必ず○)	調査区内 にいない	転居のため 不 明	(1)	
	調査区内に いる			

調査票を配布しない

いずれにも○がついていない場合

現在の農林業経営体の外形基準等 (該当するものに○をしてください)			
農 業	経営耕地面積30a以上である	(2)	
	物的指標以上である	(3)	
	農業サービス（農作業の受託、選果選別等）を行っている	(4)	
林 業	保有山林面積が3ha以上で2010年を計画期間に含む森林施業計画を作成している	(5)	
	保有山林面積が3ha以上で過去5年間に育林若しくは伐採を行っている	(6)	
	委託を受けて造林・保育を行っている	(7)	
	委託を受けて又は立木を購入して200立方メートル以上の素材生産を行っている	(8)	

現在の土地に関わる状況 (田、畑、樹園地の面積の計を記入してください) 単位：(a)		
所有している面積	(11)	
うち貸付耕地面積	(12)	
うち耕作放棄地面積	(13)	
借入耕地面積	(14)	
経営耕地面積 ((11)-(12)-(13)+(14))	(15)	
保有山林面積	(16)	

いずれかに○がついている場合

学校、試験場などである (いずれか必ず○)	該当あり	(9)	
	該当しない		

農産物販売金額 (いずれか必ず○)	15万円未満	(17)	
	15万円以上 50万円未満		

過去5年間に経営を (いずれか必ず○)	新たに開始	(10)	
	以前から実施		

調査票を配布しない

調査票を配布

表 物的 指 標	☐ 露地野菜作付面積が15アール
	☐ 施設野菜栽培面積が350平方メートル
	☐ 果樹栽培面積が10アール
	☐ 露地花き栽培面積が10アール
	☐ 施設花き栽培面積が250平方メートル
	☐ 搾乳牛飼養頭数が1頭
	☐ 肥育牛飼養頭数が1頭
	☐ 豚飼養頭数が15頭
	☐ 採卵鶏飼養羽数が150羽
	☐ ブロイラー年間出荷羽数が1,000羽
	☐ その他調査期日前1年間における農産物 総販売額50万円に相当する事業の規模

市町村記入欄（該当するものに○をする）		
この経営体には認定農業者がいるか、または、経営 自体が認定農業者として認定を受けている	(18)	
この経営体は農業生産法人である	(19)	
この経営体は預託牧場、または、地方公共団体や集 落の共同利用採草・放牧場の経営を行っている	(20)	

(参考) 2005年センサスの結果の状況

調査客体の種類	世 帯	
	組 織	
学校・試験場などその他目的であった		



入力方向

1 0 5 1

秘	統計法に基づく基幹統計	都道府県	市区町村	調査票番号
農林水産省	農 林 業 構 造 統 計	名 称		

2010年世界農林業センサス

農山村地域調査票 (市区町村用)

平成22年2月1日現在

基本指標番号	:	:	:	:	:	:
--------	---	---	---	---	---	---

【1】森林面積・林野面積

所有形態別に森林面積・林野面積を ha 単位で記入して下さい。

上段：前回値 (ha)

下段：今回値 (ha)

			森林計画による森林面積	現況森林面積	森林以外の草生地 (野草地)	林 野 面 積
			①	②	③	④ (②+③)
国 有	林 野 庁	01				
	林野庁以外 の 官 庁	02				
民 有	独 立 行 政 法 人 等	03				
	公 有	都 道 府 県	04			
		森林整備法人 (林業公社・ 造林公社)	05			
		市 区 町 村	06			
		財 産 区	07			
	私 有	08				
	合 計	09				

【2】地域資源を活用した施設（産地直売所）

市区町村内にある産地直売所について、運営主体別に産地直売所数を記入して下さい。

		運 営 主 体				
		計	地 方 公共団体	第 3 セクター	農業協同 組 合	そ の 他
		①	②	③	④	⑤
産地直売所の数	01					

【3】市区町村別、旧市区町村別の総土地面積・林野面積

新・旧市区町村別の「総土地面積」及び「林野面積」を ha 単位で記入して下さい。

(単位: ha)

新市区町村名	コード 番 号	総 土 地 面 積				林 野 面 積									
		前 回 値	①			前 回 値	②								
	00		●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●

[illegible]

2010 年世界農林業センサス 農山村地域調査

◇ 記入にあたって守っていただきたいこと ◇

この調査票は、**機械で直接読み取ります**ので、以下のことを守ってご記入下さい。

★ 調査票は折り曲げたり、汚さないで下さい。

★ 記入は**黒色の鉛筆**または、**シャープペンシル**で、下の図のように、濃く、はっきりとした数字で、枠からはみ出さないように記入して下さい。



数字記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

★ 間違った場合は、消しゴムで跡が残らないよう、きれいに消して下さい。

注意事項・用語の説明

都道府県	市区町村	調査票番号
名 称	〇〇県	〇〇〇市
基本指標番号	9 9 9 9 9	1

注意

基本指標番号の調査票番号は、調査票の枚数を示していますので、**2以上の数字が印刷されている場合は記入に注意して下さい。**

両面への記入は調査票番号が「1」のみ記入し、「2」以降は裏面の「旧市区町村別の総土地面積・林野面積」のみを記入して下さい。

国	林野庁	森林計画による森林面積	現況森林面積
有	林野庁以外の官庁	123,987	124,000
	02		149

注意

調査票項目内の には、「2005 年農林業センサス農山村地域調査」の調査結果があらかじめ印刷されていますので、参考として下さい。

調査票中の用語説明及び、定義について

【1】森林面積・林野面積

森林計画による森林面積

国有林の地域別の森林計画及び、全国森林計画に即して、都道府県知事が立てる直近設立年の地域森林計画を合わせた森林面積を記入して下さい。

現況森林面積

調査日現在の森林面積で、森林計画樹立時の森林面積（森林計画による森林面積）から現時点までの森林移動を加減した面積に加え、更に、森林計画以外の森林面積を加えた面積です。

林野庁以外の官庁

林野庁以外の国の機関が所管している面積です。例えば、財務省や防衛省等です。

独立行政法人等

特殊法人、独立行政法人及び国立大学法人が所管する面積です。

都道府県

都道府県が所管する面積です。水道局などの企業局が所管するものや、都道府県立学校林などが含まれます。

市区町村

市区町村が所管する面積です。なお、市区町村組合の所管するものや、市区町村が造林主体の分収林も含まれます。

財産区

地方自治法に規定する財産区の面積です。なお、財産区が生産森林組合に変わっている場合は「私有」とします。

【2】地域資源を活用した施設（産地直売所）

産地直売所

生産者が自ら生産した農産物や農産物加工品を生産者または生産者グループが、**定期的に不特定の消費者に直接対面販売するために開設した場所又は施設**とします。

また、市区町村、農業協同組合等が開設した施設、道の駅に併設された施設を利用するもの、果実等の季節性が高い農産物を販売するため、限定して開設されたものも含まれます。

ただし、**無人販売所、移動販売及びインターネットによる販売は除きます。**

運営主体

該当する運営主体別に産地直売所の数を記入して下さい。

運営主体が複数存在する場合は、産地直売所の運営に関する決定権を持つ組織、機関のみに産地直売所数を計上して下さい。

裏面調査票にもご回答下さい

調査票中の用語説明及び、定義について

【3】市区町村別・旧市区町村別の総土地面積・林野面積

新市区町村
旧市区町村

新市区町村は、平成22年2月1日現在の市区町村で、旧市区町村は、昭和25年2月1日現在の市区町村です。

図1

新市区町村名		総土地面積	
コード番号	前回値	①	
① ○○○市 0:0	49,624		
旧市区町村名		③	
コード番号	前回値		
② ☆☆☆市 0:1	1,468		
□□□市 0:2	1,220		

基本指標番号の調査票番号が「1」の調査票（1枚目の調査票）には図1のように、あらかじめ①「新市区町村名」②「旧市区町村名」③「前回値」（総土地面積・林野面積）が印刷されています。

図2

新市区町村名		総土地面積	
コード番号	前回値	①	
① ○○○市 0:0			
旧市区町村名		③	
コード番号	前回値		
② ◇◇町 2:9	468		
▼▼▼村 3:0	2,220		

基本指標番号の調査票番号が「2」以降の調査票（2枚目以降の調査票）には図2のように、あらかじめ①「新市区町村名」②「旧市区町村名」③「前回値」（旧市区町村の総土地面積・林野面積のみ）が印刷されています。

総土地面積
林野面積

総土地面積は、新市区町村又は、旧市区町村のすべての面積です。

林野面積は、新市区町村又は、旧市区町村の範囲にあるすべての林野面積です。

調査結果の利活用

農林業センサス結果は主に次のようなところで利用されています。

○ 農林行政の基本施策の策定等に活用

「食料・農業・農村基本計画」及び「森林・林業基本計画」の策定に必要な基礎資料として活用されるとともに、農林業を振興する各種対策のためのデータとして使用されています。

○ 地方交付税の算定

国が、都道府県や市区町村の農業行政費及び林業行政費として交付する地方交付税の算定基礎として使用されています。

○ 年次報告書の作成

政府が国会に提出する「食料・農業・農村の動向に関する年次報告書」及び「森林及び林業の動向に関する報告書」において活用されています。

問い合わせ先

担当者

切り離して右側の調査票のみを提出して下さい
ご協力ありがとうございました

入力方向

--	--	--	--

秘 農林水産省	統計法に基づく基幹統計 農 林 業 構 造 統 計	<table border="1"> <tr> <th>基</th> <th>本</th> <th>指</th> <th>標</th> </tr> <tr> <td>都道府県</td> <td>市 区 町 村</td> <td>旧市区町村</td> <td>農 業 集 落</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				基	本	指	標	都道府県	市 区 町 村	旧市区町村	農 業 集 落				
基	本	指	標														
都道府県	市 区 町 村	旧市区町村	農 業 集 落														

2010年世界農林業センサス

農山村地域調査票 (農業集落用)

平成22年2月1日現在

数字の書き方記入例

間隔を開けて下さい

つなげて下さい

該当する場合点線を○で
囲んで下さい

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①

②

【1】立地条件等

1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間

農業集落の中心地から最も近いDID(人口集中地区)の中心地までの**所要時間で該当するものひとつを○**で囲んで下さい。

「所要時間」は、農業集落の人がふだん利用する主な移動手段を利用した場合の時間です。

例えば

DIDの中心地にある施設が市役所で農業集落の方がふだん自動車で行く場合は、市役所まで自動車にかかる時間を選択します。

農業集落に最も近いDID
の中心地にある施設名

上記までの所要時間

15分未満

①

15分～30分未満

②

30分～1時間未満

③

1時間～1時間30分未満

④

1時間30分以上

⑤

【2】農業集落の概況

1 農業集落内の総戸数

農業集落内の総戸数について記入して下さい。

総 戸 数 (戸)												
<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・							
・	・	・	・	・	・							

総戸数とは、農家と農家以外の家を合計した戸数です。

2 総土地面積・耕地面積の状況

農業集落の**総土地面積、耕地面積を田、畑、樹園地別にha単位で記入**して下さい。

(単位: ha)

	面 積	前回面積												
01 総土地面積	<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
・	・	・	・	・	・									
・	・	・	・	・	・									
02 耕地面積計	<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
・	・	・	・	・	・									
・	・	・	・	・	・									
03 田	<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
・	・	・	・	・	・									
・	・	・	・	・	・									
04 畑 (牧草地含む)	<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
・	・	・	・	・	・									
・	・	・	・	・	・									
05 樹園地	<table border="1"> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
・	・	・	・	・	・									
・	・	・	・	・	・									

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

この農業集落内において、過去1年間に「寄り合い」が開催されましたか。開催がある場合は「ある（回数）」欄に開催回数を記入し、寄り合いの議題について、該当するものすべてを○で囲んで下さい。

寄り合いの開催		寄り合いの議題は 何ですか	寄り合いの議題		
なし 311	ある (回数) 312				
(1)	・ ・ ・		農業生産にかかる事項	313	(1)
	・ ・ ・		農道・農業用排水路・ ため池の管理	314	(1)
	・ ・ ・		集落共有財産・ 共用施設の管理	315	(1)
	・ ・ ・		環境美化・自然環境の保全	316	(1)
	・ ・ ・		農業集落行事(祭り・ イベント等)の計画・推進	317	(1)
	・ ・ ・		農業集落内の福祉・厚生	318	(1)

農業集落の役員のみが集まる役員会なども開催回数に含めます。
ただし、婦人会や子供会などのサークル的な組織の場合は含めません。

2 実行組合の有無

この農業集落には、実行組合がありますか。
該当するものひとつを○で囲んで下さい。

ある	ない
321	322
(1)	(2)

地域により「実行組合」は
いろいろな呼び名で呼ばれています。

〇〇集落生産組合 ■■集落農事実行組合
△△集落農家組合 ☆☆農協〇〇支部
など

集落内の農業に関する総合的な調整を行う組織です。

3 地域資源の保全

この農業集落において、以下の地域資源（農地、森林、ため池など）がありますか。
全ての地域資源について「地域資源がある」場合、その地域資源を「保全している」、
「保全していない」のいずれかに○を付けて下さい。
また、「地域資源がない」場合は「地域資源がない」に○を付けて下さい。

		地域資源がある				地域資源がない	
		保全している		保全していない			
		331	前回値	332	前回値	333	前回値
01	農地	(1)		(2)		(3)	
02	森林	(1)		(2)		(3)	
03	ため池・湖沼	(1)		(2)		(3)	
04	河川・水路	(1)		(2)		(3)	
05	農業用排水路	(1)		(2)		(3)	

2010 年世界農林業センサス 農山村地域調査

◇ 調査にご協力いただく皆様へ ◇

農林業センサスは「**農林業に関する国勢調査**」ともいえる調査です。

2010 年世界農林業センサス農山村地域調査は、全国の農業集落の地域資源や活動状況を調査し、農林業施策に必要な基礎資料の整備を目的とした重要な調査です。

調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

☆ 記入にあたって守っていただきたいこと ☆

この調査票は、**機械で直接読み取ります**ので、以下のことを守ってご記入下さい。

★ 調査票は折り曲げたり、汚さないで下さい。

★ 記入は**黒色の鉛筆**または、**シャープペンシル**で、下の図のように、**濃く、はっきりと**した文字で、**枠からはみ出さないよう**に記入して下さい。

枠内に…   はっきりと…   鉛筆で…  

★ 間違った場合は、消しゴムで消し跡が残らないよう、きれいに消して下さい。

お問い合わせ先

調査に関するお問い合わせは右記、調査員へおたずね下さい。

調査員氏名

電話番号

()

調査の約束

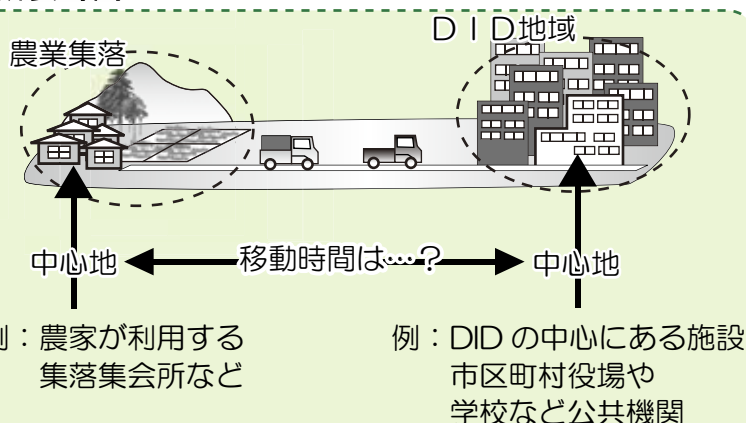
【1】立地条件等

1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間

普段利用している交通手段(自動車、バス、列車など)を利用して、この集落の中心地からDID(人口集中地区)の**中心地にある施設までかかる時間に、あてはまるものひとつに○を付けて下さい。**

DIDとは…

平成17年に行われた「国勢調査」の結果を基に人口密度などの基準を満たした地域をいいます。

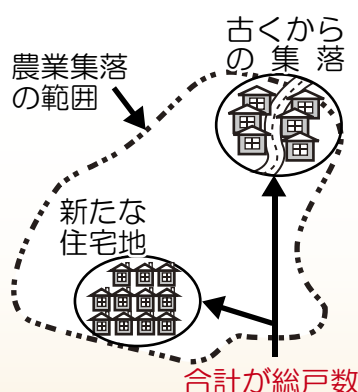


【2】農業集落の概況

1 農業集落内の総戸数

総戸数は、調査票配付時に併せてお示しした農業集落範囲の、**すべての戸数を記入します。農業集落の範囲に新たな住宅地ができた場合も含まれます。**

ただし、土木工事の飯場や会社の寄宿舍など(準世帯)は総戸数には含めません。



2 総土地面積・耕地面積の状況

総土地面積、耕地面積は、総戸数同様に、この農業集落の範囲に含まれる、**すべての土地、田、畑、樹園地の面積を記入**して下さい。

なお、現在の面積は、平成17年に行った調査結果の「前回面積」欄から現在までに変化した面積を加味した面積となりますので参考として下さい。

農業集落の「機能」や「資源」の維持について知るための問いです。

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

「寄り合い」とは、下の2つを対象としています。

対象外の組織

自警団

子供会

婦人会

4Hクラブ

①「集落全体」についての寄り合い

○内容は…

集落の事業や行事などについて

例：道路の補修や清掃作業、集会所の改築、春祭り、体育祭、ごみ・資源回収、防災訓練 など

②「農業生産」についての寄り合い

○内容は…

農業生産について

例：生産調整、防除や草刈り等、共同作業の計画・実施、農業機械や出荷施設の整備計画 など

寄り合いの開催回数の考え方

①集落全体にかかる寄り合い

総会 2回 + 役員会 9回 = 合計 11回

②農業生産にかかる寄り合い

合計 13回 = 役員会 12回 + 総会 1回

①の会合（11回）+②の会合（13回）
合計 24回が開催回数となります。

寄り合いの議題の考え方

「農業生産にかかる事項」

生産調整、共同防除、農作業オペレータの調整、ほ場整備事業などに関する議題

「農道・農業用排水路・ため池の管理」

補修、草刈り、泥上げ、清掃などの維持管理に関する議題

「集落共有財産・共用施設の管理」

①集落共有財産とは
農業用施設、農業用機械、共有林 など

②集落共用施設とは
集会所、消防小屋、集落廃水処理施設 など

「農業集落内の福祉・厚生」

高齢者や子供を対象としたイベントの開催
高齢者宅への訪問や介助、健康教室、健康増進や減塩料理の講習会の実施 など

2 実行組合の有無

農業生産活動における最も基礎的な農家組織です。

農業生産にかかわる連絡・調整、活動など総合的な役割を行っている組織で、地域によって様々な名称があります。

○ 実行組合のさまざまな呼び名

○○集落生産組合
■■集落農事実行組合
△△集落農家組合
☆☆農協○○支部 など

集落内の農業に関する総合的な調整を行う組織です。

✕ 実行組合には入りません

○○出荷組合
△△オペレータ組合
■■酪農組合 など

収穫や集出荷等の一部の作業だけを受け持つ団体は含めません。

ご協力ありがとうございました
切り離して右側の調査票のみを提出して下さい

3 地域資源の保全

地域資源とは…

農山村地域はいろいろな地域資源により成り立っています。

農業集落内にある、農地、森林、ため池・湖沼、河川や水路を有形の地域資源としています。

具体的には

農地… 田、畑、樹園地、牧草地 など

森林… 人工林や自然林、里山 など

ため池・湖沼… かんがい用水のための池、ダム湖、天然の湖沼 など

河川・水路… 1級河川や2級河川、小川、運河など

農業用排水路… 集落のほ場周辺にある農業用の用水路と排水路をいいます。

地域資源の保全の考え方…

地域資源を農業集落の共有資源として、その保全、維持、向上を図るため、地域住民が主体となって取り組む行為とします。

自己の農林業生産活動のために、維持管理のみを行っている場合は除きます。

具体的には

農業集落の風景を守るための、農地の草刈りや草花の植栽。

きれいな水を守るための、濁水防止対策や休耕田を利用したビオトープの設置。

土砂崩れ防止や水源林確保のための植林
里山の保全 など